



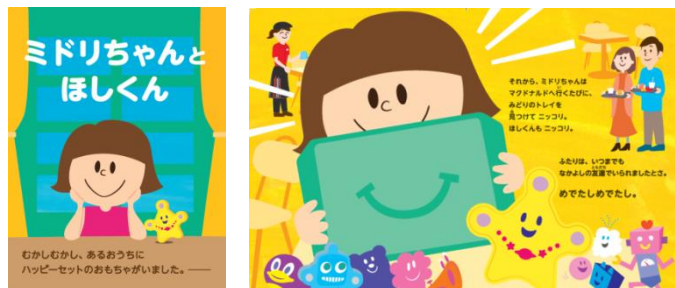
ハッピーセットのおもちゃリサイクル 7月12日(金)から2019年第2回目おもちゃ回収スタート リサイクルがわかる絵本「ミドリちゃんとほしくん」を店頭で配布

日本マクドナルド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO: 日色 保)は、遊ばなくなったハッピーセットのおもちゃを全国の店舗にて回収しリサイクルする、おもちゃリサイクルプロジェクト2019年第2回目を7月12日(金)から9月5日(木)まで実施します。

本プロジェクトは、年間約1億食のハッピーセットを販売しているマクドナルドが持続可能な社会の実現に貢献する“Scale for Good”の活動として実施しており、プラスチックのおもちゃを対象にしたリサイクルの取り組みとしては国内最大規模で、子供たちが遊ばなくなったおもちゃのリサイクルを通して、ものを大切にする心や環境問題への意識を醸成する機会となることを目的としています。初年度となる2018年は、約127万個のおもちゃを回収し、約10万枚のリサイクルトレイ^{*1}に再生しました。

2019年6月行われたG20の「持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」及び大阪サミットでは、近年国際的に大きな注目を集めている海洋プラスチックごみ問題についてプラスチックごみの海洋流出の阻止やイノベーションの促進などの議論が行われました。本プロジェクトでリサイクルされた緑色のリサイクルトレイもプラスチックごみ問題解決のソリューションの一つとして、長野県軽井沢町で実施されたG20イノベーション展で展示されたり、大阪サミット会場のメディアセンターにあるダイニングエリアで世界の記者の方のお食事を載せるトレイとして使用されたりしました。

学校の夏休みを含む今回の回収期間(7月12日(金)から9月5日(木)まで)では、遊ばなくなったおもちゃをマクドナルドに持って行くかどうか、リサイクルとは何かを子供たちにわかりやすく伝えたいというお客様の要望にお応えするために絵本「ミドリちゃんとほしくん」^{*2}を制作しました。絵本は、おもちゃ回収BOXに設置していますので、ご自由にお持ちいただけます。



画像:「ミドリちゃんとほしくん」

また、冬休み期間となる第3回の回収も12月6日(金)から2020年1月23日(木)まで実施する予定です。

マクドナルドは、変化が激しい社会やお客様のニーズに合わせて進化し続けてまいります。お客様の声を真摯に伺いながら、昨日より今日、今日より明日と向上し続け、“a better McDonald's”となることを目指してまいります。

^{*1}: リサイクルトレイは、おもちゃリサイクルプロジェクトで回収されたおもちゃからできたリサイクル樹脂を10%程度含まます

^{*2}: 絵本「ミドリちゃんとほしくん」の数には限りがございます。

<お客様のお問い合わせ先>

マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>



ハッピーセットのおもちゃリサイクルプロジェクトは、環境省が運営する「プラスチック・スマート」キャンペーンの一環として実施しています。

「プラスチック・スマート」キャンペーンは消費者を始め、自治体、NGO、企業などの幅広い主体が、一つの旗印の下に連携協力して取り組むことで、“プラスチックとの賢い付き合い方”を全国的に推進し、国内外に発信していく活動です。



Scale for Good -より良い未来のために みなさんとともに-

世界 100 カ国以上で親しんでいただいているマクドナルド。日本でも約 2900 店舗で約 15 万人のクルーが働き、毎年 14 億人以上のお客様にご来店いただいています。毎日多くのお客様をお迎えし、お食事をご提供しているマクドナルドには大きな責任があります。それは、世界が抱える社会的課題や環境問題に取り組むこと。この責任は、世界中で親しんでいただいている私たちの強みとスケール(規模)を活用すれば、必ず果たせると考えています。

日本マクドナルドは、「ファミリーへのコミットメント」「持続可能な食材の調達」「パッケージ&リサイクル」を優先する3つの柱として、持続可能な社会の実現に向けて取り組みます。

●日本マクドナルドの Scale for Good について詳細はこちら

URL: http://www.mcdonalds.co.jp/company/scale_for_good/